

4 豊橋市・舟原町地域における支え合い事業

(豊橋市・舟原地域会議の1年間の取り組み、成果とこれからの課題)

(1) 対象地域

舟原町は、豊橋駅からバスで数分と比較的開けた町で、190 世帯 690 人ほどの人が暮らしています。その内 自治会への参加世帯は 90 世帯で、町内の活動も盛んで、公民館を活用した様々な取り組みで“町の活性化”をすすめています。

(2) 舟原町自治会の問題意識

“1人ひとりの権利を尊重する”意識が高まっています。その一方で、地域のつながりが薄れているようにも感じます。薄れがちな地域= (舟原町) との関係を以下の 2 つの活動を通じて再構築できればと考えます。

(3) 舟原町がめざす取り組み

- ① 老人会の活動を自治会と地域包括支援センターの支援で豊かなものにします。
- ② 高齢者等 (=独居・認知症・病弱身体障がい者等) を見守りでサポートします。

(4) 地域会議開催状況

各会議のテーマと参加団体及び開催日時・会場は以下の通りです。

会議名	テーマ	参加団体名/参加人数	日時・会場
第1回舟原町地域会議	先進的な取り組みをすすめている地域に学びましょう。	舟原町自治会 2 名 舟原町老人会 4 名 市民団体 3 名 行政 1 名 社協 1 名 コープあいち 6 名 計 16 名	2012 年 9 月 24 日 10 時～12 時 舟原町公民館
第2回舟原町地域会議	舟原町でのすすめ方を検討しましょう。	舟原町自治会 2 名 行政 1 名 社協 1 名 コープあいち 5 名 計 9 名	2012 年 12 月 10 日 10:30～12:30 舟原町公民館
第3回舟原町地域会議	『いきいきマイタウン舟原』の具体化と 13 年度の活動について	舟原町自治会 2 名 舟原町老人会 1 名 市民団体 1 名 社協 1 名 コープあいち 4 名 計 9 名	2013 年 2 月 18 日 14:30～16:30 舟原町公民館

(5) 舟原町地域会議から

先進地域、三本木町の取組みに学ぶ

豊橋市三本木町では、4年前に“みんなですすめる地域づくり”を実施し、今は、“お互い様の会”として独自の財源を持ち地域組織として自主的に運営しています。

○ その活動(支援)は…

買い物・洗濯・掃除・布団干し・草取り・庭木の枝切り・簡単な大工仕事・食事の準備・ゴミ出し通院の付き添い・散歩の付き添い・話し相手・電球の交換・包丁研ぎ・家具移動(力仕事)・代筆・犬の散歩・留守中の水やり・留守中のペットの世話・見守り声かけ等々

○ その仕組みは…

コーディネーター役(5名)が依頼を受けて、引き受けるか否かの判断を行い、協力会員さんへの連絡・謝礼支払い等の実務から依頼者へ相談役となり、くらしの困ったことを解決へ導きます。

○ 活動内容は…

30分100円、10分以内は無料。年間45件、草取りや庭木の枝取が大半です。

その他、家具を移動したい等の力仕事は上位です。

○ 今後の課題は…

① 会の構成年齢の高齢化…高齢者を同じ高齢者が支援することへの矛盾

※若い層へのつながりができていない。

② 病院等への車で送り迎え→現状、事故等を鑑み実施していません。今後、必要性が増大します。

交流から見たこと

Q：協力会員の集め方は？どんな工夫がありましたか？

A：全戸配布のアンケートで賛同者が195名いました。その後、会が発足したら、協力会員へ約90名の方を協力会員として登録できました。その人達で4年間続いています。

Q：様々な活動の前に“個人情報”の壁があります。

この壁への対処、工夫があれば教えて下さい。

A：この壁を乗り越えるには、本人確認を得る以外にはありません。困難を感じるのも現実です。アンケート等の活動を実施しつつ、実践的に越えましょう。

楽しく、少し学べて…老人会活動を活発に！

毎月1回の定例ですすめています。2012年8月～12月、生協の地域包括が全面的に支援して、楽しい企画、少し学べる企画等についてお試し企画を実践して見えたこと。

1 会の人たちのご意見からまとめた興味や関心の高い企画

- ・健康関係…若返り体操 認知症予防 転倒防止等
- ・法律関係…遺産相続 成人後見人制度等
- ・福祉関係…ヘルパー デイサービス利用等、介護保険について
- ・防災&防犯関係…詐欺、悪徳商法防止対策、地震防災対策等
- ・仕事&趣味関係…シルバー人材センター紹介、スマートフォン、パソコン

2 運営と費用等

- ・老人会に事務局を置く。(スタッフ3人位)
- ・毎月1回、中旬頃打合せ会を開催します。
- ・メンバーは、事務局スタッフと民生委員と地域包括の担当者。

・前企画の反省(アンケートのまとめ)と今後の取組みの企画・準備の打合わせ。

安心(見守り)サポートの結成

高齢者の方たちを見守る仕組みづくりを創ります、舟原町で取組む活動を会として結成します。

〈この取組みで具体化を図ったこと〉

- ① この会を“ぬくもりの会”と命名しました。
- ② 12名の安心(見守り)サポートの方が手を挙げていただきました。
※見守り対象者から捉えたネーミングで“安心サポート”と呼びことにしました。
- ③ 18名の安心サポート(見守り)対象者の方が希望しています。
- ④ 2013年2月14日(木)7時30分から舟原公民館で全体会議を開催し町全体で確認しました。
※舟原町は約90世帯の方が自治会に参加、その内、60世帯(人)の方に参加いただきました。
- ⑤ ご近所の方へご協力のお願いを確認しました。対象者の方が『異常では?』と思ったら、直ぐに、民生委員または自治会長宅へ一報を入れる旨を確認しました。

(6)『いきいきマイタウン舟原』としてめざすことをまとめました。

私たちがめざすこと

私たちがすすめる高齢者に優しい活動を『いきいきマイタウン舟原』として、まとめました。

高齢者が交流できる機会を増やし、高齢者が活躍できる“場”を模索します。

高齢者同士、高齢者と子どもたちが楽しく交流することを通して、“安心してらせる町=舟原町”をめざします。

- ① 老人会の日常活動を自治会と生協の地域包括支援センターが支援します。

ア 目的

- ① 老人会の活動を通じて会員相互の交流の輪が広がり、会員が安全・安心で楽しい、生き甲斐の持てる生活を送ることができるように取組みます。
- ② 老人会の活動の活性化、会員拡大、後継役員づくりをすすめます。

イ 活動内容…会員の興味、関心の高いテーマを取り上げます。

- 健康関係…若返り体操 認知症予防 転倒防止等
- 法律関係…遺産相続 成人後見人制度等
- 福祉関係…ヘルパー、デイサービス利用等、介護保険について
- 防災&防犯関係…詐欺、悪徳 商法防止対策、地震防災対策等
- 仕事&趣味関係…シルバー人材センター紹介、スマートフォン

ウ 運営

- 事務局を配置し、毎月1回、企画の反省と今後の取組みの企画・準備をすすめます。

- ② 高齢者(単身者・認知症・病弱者・身体障がい者等)を見守ります。

ア 目的

体の自由が思うに任せない高齢者の方たちが毎年増えています。民生委員の方にお任せするだけでなく、民生委員の活動を補う、“安心(見守り)サポーター”の、対応で少しでも“安心して暮らせるまち=舟原町”を創ります。

イ 安心(見守り)サポーターについて…“ぬくもりの会”と呼称する組織を結成します。

〈町内で確認された活動〉

- 今回の発足に伴う集会を舟原町の全体会議と位置づけました
- 安心(見守り)活動の規模について
サポーター12名・見守り対象者(希望)が18名で活動を開始します。

ウ 活動内容は、負担を感じずに、長続きのすることを旨として組立てします。

エ 課 題

- 対象者の個人情報を守りつつ活動をすすめます。
- サポーターの質の向上します。
- 地域の資源を活用する等の仕組みも検討が必要です。新聞やヤクルト等、溜まっていたら直ぐに民生委員等へ連絡するルールを販売元と交わすことを検討します。
- 高齢者の方たちが“自分は期待されている”と思えるような活動を模索します。